

地方議会なっちゃうぞ?! お題目だけの市民参画じゃない 新しい議会を創り出そう!

やるぞ! 議会改革



ゲストスピーカーに、議会改革推進のオピニオンリーダー、山梨学院大学教授の江藤俊昭氏をお迎えして、地方自治における本当の意味での「市民参画」に向けて、これからの議会改革について語っていただきます。

プロフィール：えとう・としあき 1956年東京都生まれ。中央大学大学院法学研究科博士後期課程満期退学。博士（政治学）。現在、山梨学院大学法学部教授（地域政治論）。第29次地方制度調査会委員等を歴任。第30次地方制度調査会委員。著書に「地方議会改革」（学陽書房）、「討議する議会」（公人の友社）、「自治を担う議会改革」（イマジン出版）、「図解 地方議会改革」（学陽書房）、編著に「議会基本条例 栗山町議会の挑戦」（中央文化社）など。

● 第1部 発表! 市民参画のための傍聴規則案

開かれた議会をめざす会のミニ学習会で何度も議論を積み重ね、作成した傍聴規則の改正案を発表します。解説：宮澤昭夫氏（元・栃木県矢板市議）

● 第2部 新しい議会を創り出そう!

これからの議会改革について、具体的に市民参画に繋がる効果的な方法を探す - 江藤教授に語っていただきます。

● 日時：7月8日（日） 14時～

16時30分（終了予定） 受付開始 13時30分

● 場所：新宿区戸塚地域センター 7階 多目的ホール

● 主催 市民オンブズみどり 開かれた議会をめざす会

（お問合せは田原まで。会場には問合せないでください）

Tel 090-1704-0862

Mail hirakaretagikai@gmail.com

● 資料代 会員 無料、非会員 1000円（当日入会される方も無料です）

◎ 年会費：市民 1000円、議員 3000円

開かれた議会をめざす会は、ジャーナリストの若林ひとみ文京区議（故人）が発起人になり、開くべき議会を開かれたものにしよう!と全国の地方議員や市民に呼びかけて始められました。1996年5月に会設立シンポジウム「これでいいのか地方議会」以降、年2～3回のシンポジウムや勉強会、調査等を行っています。主義主張を越えて、まずは民主主義先進国並みの「開かれた議会」をめざすという意志のある有志で構成されています。

